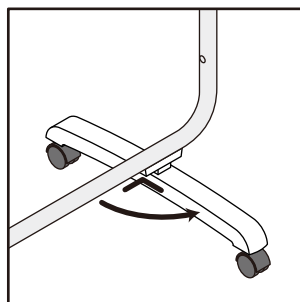


マツヨシ衝立Ⅱ・マツヨシ遮光衝立・マツヨシ カバー衝立

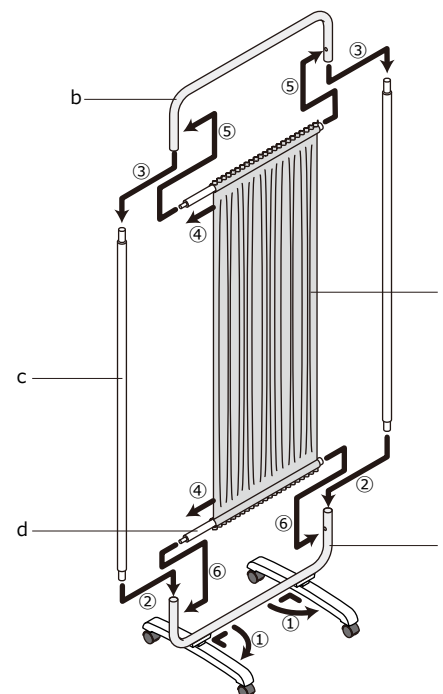
ご使用上の注意

- ❖ 屋内使用を目的としています。
(屋外での使用は、強風で転倒したりして危険です。又雨等がかかりますとカーテンの変色やフレームの錆の原因になります。)
(屋内でも強い風が当たる所では転倒する危険があります。)
- ❖ よりかかったり、強く押したりすることは避けてください。
転倒や破損の原因となり危険です。
- ❖ 本体に物を立て掛けたり、吊るしたりすることは避けてください。極度に重い物を立て掛けたり吊るしたりした場合、本体の変形や転倒の原因になり危険です。
- ❖ 本体を水平に保つように調整して設置してください。傾斜している場所での使用は、転倒の原因となり危険です。
- ❖ 脚を本体に対して出来るだけ直角になるように設置してください。脚の開き方が小さいと転倒の原因になり危険です。
- ❖ 脚を開く時は床面に対して出来るだけ水平になるように開脚し、歪んだ場合は床面と脚が水平になるように修正してください。
- ❖ 使用中に、ボルトやネジ・ナットのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしてください。ボルトやナットが脱落した状態での使用は脚がはずれ、転倒の原因になり危険です。
- ❖ キャスター付の製品を移動する時は勢いを付けて移動しますと不安定になり転倒の原因になり危険です。
- ❖ 直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。カーテンの変色や変形の原因になります。



⚠ 特にご注意ください。

- ❖ ストーブなど火気の近くでの使用は危険です。
カーテンに引火した場合、火災の原因になり危険です。
- ❖ カーテン部分は難燃ポリエステル繊維を使用しています。
すぐれた難燃性があり、安全・安心な繊維ですが、「それ自体が絶対に燃えない」というものではありません。
- ❖ 増結型は荷重をかけた際にフレームが歪み、独立型と高さが異なって見える場合があります。その際は水平な床の上で、独立型・増結型の下フレーム・上フレーム・カーテン棒が同じ高さになるようにフレームを手で押し上げながら調整してご使用ください。



	品 名	数量
a	下フレーム (ダイキャスト又はパイプ脚)	1 組
b	上フレーム	1 本
c	立 棒	2 本
d	カーテン棒 (上・下フレームに取付済)	2 本
e	カーテン	1 組 又は 1 枚

【発売元】